

令和5年度事業報告

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月 31日

一般社団法人 松山宅建協会

(1) 業界を取りまく環境と事業の概要

昨年は「ワールドベースボールクラシック」(WBC)で栗山監督率いる侍ジャパンが決勝で米国との対決を制して優勝し、日本列島を沸かせました。一方、自動車メーカーの不正問題をはじめ、政界の政治資金や裏金問題など、コンプライアンスの欠如した様々な事案が露呈されました。

また物価高、少子高齢化、空き家問題は進展しておりますが、少しずつ解決の糸口が見えてきた状況です。

松山宅建協会におきましては、新型コロナウイルス感染症の第5類移行を受け、各種イベントの中止や自粛せざるを得ない状況も緩和され、夏のビアブッフェや年末の忘年会等、4年ぶりに親睦会を開催することができました。又、行政機関とも積極的に関係性を構築しており、①松山市では、特定空家等審議会に参加して松山市と空き家対策の協議を行いました②東温市では2月に空き家対策啓発セミナー&空き家個別相談会を実施しました③久万高原町でも空き家対策特別委員会に理事を派遣して空き家対策の協議を行いました。これらについては、今後も重点項目として取り組んで参りたいと考えております。

会員研修、専取会員セミナーはWeb方式のみから、Webと会場で受講できるハイブリッド方式で実施するようにしました。今後も積極的に有効活用し、会員皆様のお役に立てるよう努めていきたいと思っております。

本年度新規入会者数は17件(本店15・支店1・承継1)、退会者数は18件(退会17・承継1)で、会員数は495名です。今年度は入会者の方は昨年より減少しましたが、退会者の方も減少しましたので、結果会員数は昨年とほぼ同数となっております。令和6年度も新規入会者が増えることを期待しております。

(2) 事業報告(重点項目)

- ① ホームページは、所管であります流通センター運営委員会で検討し、随時更新しております。今後も、より会員の皆様に活用していただけるよう充実させていきたいと思っております。

② 宅建業法等関係法規の周知徹底につきましては、総務委員会が所管であります。今年度も Web 研修会を 1 回、専取会員 Web セミナーを 2 回開催しました。また、松山宅建ニュースにて情報を発信しました。

③ 関係官庁・関係団体への渉外活動と連携の強化につきましては、

- ・ 松山市「空家対策に向けた連携と協働に関する協定書」を他団体とともに令和 2 年 7 月に調印し、松山市空家等対策協議会及び松山市特定空家等審議会の委員として、取り組んでおります。
- ・ 「東温市空き家対策啓発セミナー&空き家個別相談会」を令和 6 年 2 月 18 日に実施しました。

④ 組織力の強化

新規入会は、(一社)松山宅建協会として(公社)愛媛県宅建協会本部に協力しました。入会者が昨年より 4 件減少しましたが、退会者も減少した結果、会員数は昨年とほぼ同数となっております。

愛媛県全体での申し込み状況は、26 年度は、全宅 23 件・他 25 件、27 年度は、全宅 37 件・他 11 件、28 年度は、全宅 31 件・他 13 件、29 年度は、全宅 37 件・他 13 件、30 年度は、全宅 35 件・他 13 件、令和元年度は、全宅 22 件・他 7 件、令和 2 年度は、全宅 23 件・他 22 件、令和 3 年度は、全宅 28 件・他 22 件、令和 4 年度は、全宅 30 件・他 21 件、令和 5 年度は、全宅 39 件・他 20 件となっております。

今後も他団体対策として、協会の組織及び事業内容の強化を主眼に実施してまいります。